



2023年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年9月14日

上場会社名 エコナビスタ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5585 URL <https://econavista.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 君人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 野村 和弘 TEL 03-6206-9207
 四半期報告書提出予定日 2023年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円四捨五入)

1. 2023年10月期第3四半期の業績 (2022年11月1日～2023年7月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期第3四半期	987	—	423	—	416	—	286	—
2022年10月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年10月期第3四半期	59.64	47.95
2022年10月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 2022年10月期第3四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2022年10月期第3四半期の数値及び前年同四半期増減率並びに2023年10月期第3四半期の前年同四半期増減率については記載していません。
2. 2022年10月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載していません。
3. 当社は、2023年4月13日開催の取締役会決議により、2023年4月29日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2023年10月期第3四半期	2,737	—	2,498	—	91.3
2022年10月期	1,151	—	1,015	—	88.2

(参考) 自己資本 2023年10月期第3四半期 2,498百万円 2022年10月期 1,015百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年10月期	—	0.00	—	—	—
2023年10月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年10月期の業績予想 (2022年11月1日～2023年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,065	19.2	385	27.2	375	23.2	260	31.4	54.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年10月期3Q	5,776,630株	2022年10月期	4,776,630株
② 期末自己株式数	2023年10月期3Q	一株	2022年10月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年10月期3Q	4,802,271株	2022年10月期3Q	一株

(注) 当社は、2023年4月13日開催の取締役会決議により、2023年4月29日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細については、決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 当社は、2023年4月13日開催の取締役会決議により、2023年4月29日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、及び期中平均株式数を算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いております。その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、わが国経済を取り巻く環境は厳しさが増しております。

そのような中、当社は「今と未来を見える化し 次世代の安心を創造する」という経営理念に基づき、伴走型カスタマーサクセスによる顧客満足度を重視した戦略を通じ、ライフリズムナビ+Dr. のシェア拡大による事業の成長に取り組んでおります。

これらの結果、当第3四半期累計期間における経営成績は、売上高986,639千円、営業利益422,633千円、経常利益415,529千円、四半期純利益286,416千円となりました。

また、当社はライフリズムナビ事業の単一セグメントであるため、売上高はすべて同事業より獲得しております。当社は単一セグメント事業であるためセグメント情報は記載しておりませんが、個別事業ごとの売上高は以下の通りです。

①ライフリズムナビ事業

ライフリズムナビ事業は、センサー機器の販売と月額利用料（リカーリング収益）からなります。新規のお客さまの獲得と、その後の既存のお客さまのその他のグループ施設への水平展開の増加によるセンサー機器の拡販に加え、低いChurn Rateを維持した月額利用料の継続を見込んでおります。これらの結果、ライフリズムナビ事業の売上高は900,802千円、内月額利用料の当事業年度における第3四半期までの累計売上高は82,597千円となりました。

②受託研究開発事業

受託研究開発事業につきましては、ビッグデータ解析技術に基づいた社会課題解決のための研究開発や一部既存のホームコントロール案件の受託を行っておりますが、ライフリズムナビ+HOMEの受託開発案件が増加したことから、売上高は85,837千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産の状況）

当第3四半期会計期間末における資産合計は、2,736,543千円となり、前事業年度末と比較して1,585,524千円増加（前期比137.7%増）となりました。流動資産は、前事業年度末と比較して1,555,054千円増加し、2,599,192千円となりました。主な増減として、有償一般募集による新株式を発行したことによるもの及び、売上高増加に伴い、現金及び預金が1,549,548千円増加したためであります。また、固定資産は、前事業年度末と比較して30,471千円増加し、137,351千円となりました。主な増減として、未払事業税増加により繰延税金資産が3,103千円増加、またソフトウェア仮勘定が37,096千円増加したためであります。

（負債の状況）

当第3四半期会計期間末における負債合計は、238,881千円となり、前事業年度末と比較して103,109千円増加（前期比75.9%増）となりました。主な増減として、仕入の増加に伴い買掛金が22,322千円増加したこと、四半期純利益の増加に伴い未払法人税等が14,818千円増加したこと及び、その他に含まれる未払消費税等が43,405千円増加したためであります。

（純資産の状況）

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、2,497,663千円となり、前事業年度末と比較して1,482,416千円増加（前期比146.0%増）となりました。これは主に有償一般募集による新株式を発行したことにより、資本金が598,000千円、資本準備金が598,000千円増加したためであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社における事業環境は成長期であることから、2022年10月期を基準として、2025年10月期までの3ヵ年においてライフリズムナビ+Dr. 売上高CAGR（年平均成長率）30%の達成とする中期目標を設定しております。

これらの目標に対し、伴走型カスタマーサクセスによる顧客満足度を重視した戦略と、全国の販売店との協力体制強化を進めることでライフリズムナビ+Dr. の市場でのシェアをスピーディーに拡大するとともに、バリューチェーンの見直し等により、営業利益も確保していく方針です。

2023年10月期の売上高は1,065百万円（前会計年度比19.2%増）、営業利益は385百万円（前会計年度比27.2%増）、経常利益は375百万円（前会計年度比23.2%増）、純利益は260百万円（前会計年度比31.4%増）を見込んでおります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年10月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	704,398	2,253,945
売掛金	27,521	57,560
リース投資資産	5,648	9,597
原材料及び貯蔵品	217,907	176,728
仕掛品	54,244	60,416
前渡金	7,999	7,785
前払費用	20,684	26,414
その他	5,739	6,748
流動資産合計	1,044,138	2,599,192
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	16,238	16,238
機械及び装置	4,345	4,345
車両運搬具	1,636	1,636
工具、器具及び備品	20,441	24,400
減価償却累計額	△16,809	△22,644
有形固定資産合計	25,851	23,975
無形固定資産		
ソフトウェア	48,064	36,086
ソフトウェア仮勘定	796	37,893
商標権	13	9
無形固定資産合計	48,873	73,988
投資その他の資産		
繰延税金資産	4,819	7,922
その他	27,338	31,466
投資その他の資産合計	32,157	39,388
固定資産合計	106,881	137,351
資産合計	1,151,019	2,736,543

（単位：千円）

	前事業年度 (2022年10月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,697	30,020
未払金	12,258	19,948
未払費用	7,018	7,534
未払法人税等	83,380	98,198
契約負債	14,711	28,931
製品保証引当金	199	35
その他	10,508	54,216
流動負債合計	135,772	238,881
負債合計	135,772	238,881
純資産の部		
株主資本		
資本金	416,323	1,014,323
資本剰余金		
資本準備金	396,223	994,223
資本剰余金合計	396,223	994,223
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	202,700	489,116
利益剰余金合計	202,700	489,116
株主資本合計	1,015,247	2,497,663
純資産合計	1,015,247	2,497,663
負債純資産合計	1,151,019	2,736,543

（2）四半期損益計算書
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	当第3四半期累計期間 （自 2022年11月1日 至 2023年7月31日）
売上高	986,639
売上原価	317,033
売上総利益	669,606
販売費及び一般管理費	246,973
営業利益	422,633
営業外収益	
受取賃料	472
受取利息	4
その他	195
営業外収益合計	670
営業外費用	
上場関連費用	7,774
営業外費用合計	7,774
経常利益	415,529
税引前四半期純利益	415,529
法人税、住民税及び事業税	132,216
法人税等調整額	△3,103
法人税等合計	129,113
四半期純利益	286,416

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年7月26日に東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2023年7月25日を払込期日とする公募増資による新株式1,000,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ598,000千円増加しております。この結果、当第3四半期会計期間末において資本金が1,014,323千円、資本剰余金が994,223千円となっております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期累計期間（自 2022年11月1日 至 2023年7月31日）

当社は、ライフリズムナビ事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

（第三者割当による新株の発行）

当社は、2023年7月26日に東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この株式上場にあたり、2023年6月21日開催の取締役会においてみずほ証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式の発行について決議し、2023年8月23日に払込が完了いたしました。

- （1）募集方法 : 第三者割当（オーバーアロットメントによる売出し）
- （2）発行する株式の種類及び数 : 普通株式 315,000株
- （3）割当価額 : 1株につき 1,196円
- （4）割当価額の総額 : 376,740千円
- （5）資本組入額 : 1株につき 598円
- （6）資本組入額の総額 : 188,370千円
- （7）払込期日 : 2023年8月23日
- （8）割当先 : みずほ証券株式会社
- （9）資金の使途 : ①人材確保費用、②ハードウェア調達費用及び③研究開発費（ハードウェア・ソフトウェア）